



進級・卒業に向けて一日一日を大切に

校長 富田 茂也

立春を過ぎ、校庭の梅やスミシの花が咲き誇り、野鳥がさえずり、春本番を予感させています。今週末からは、春を告げる第71回県下周駅伝競走大会がスタートします。最終日には地元(垂水)を通過します。沿道に出て一流選手の走りを学んだり選手の応援をしたりするために、学校応援を計画しています。(地元肝属チームはもとより、出場者全員のご健闘をお祈りしています。)

さて、学校ではなわとび大会を前に、子どもたちが毎日練習に励んでいます。特に早朝や昼休みになると、なわとびジャンプ台には行列ができ、二重跳びやハヤブサなどの高度な技に挑戦し、ビュンビュンと縄の風切る音が校長室まで響いてきます。縄跳びは、運動神経を高めるために効果的な全身運動です。跳ねることで足の筋力と跳躍力や瞬発力、縄を回すことにより鍛えられる腕の筋力、そしてタイミングよく縄を飛び続けることでリズム感を養うことができます。保護者の皆様も是非、練習の成果をご覧ください、ご称賛してください。

最後になりますが、今年度の授業日数も30日余りとなってきました。各学年では、1年間の学習のまとめに一生懸命取り組んでいます。現学年の締めくくりとなるこれからのひと月を卒業や進級に向けて意欲的に取り組み、年度末にはどの子ども「実りある1年だった」と思えるとうように一日一日を大切に過ごすよう支援してまいりたいと思います。

能登半島地震への募金

亡くなられた方々のご冥福をお祈り申し上げますとともに、そのご家族や被災された方々に、心よりお悔やみとお見舞いを申し上げます。

協和小 PTA と子供たちの気持ちを届けたいと思います。



出前授業「薩摩の武士が生きた町」

1月19日、かごしま探検の会・東川隆太郎様にお越しいただき、「薩摩の武士が生きた町」と題して、出前授業を行っていただきました。



大谷選手からのグローブのお披露目会

1月23日、体育集会で、大谷選手からいただいたグローブのお披露目会を行いました。

紹介した後は、順番に、グローブを使ってキャッチボールをしました。



キャリア教育

2月7日、キャリア教育の一環として、南日本新聞社の記者の方にお越しいただき、新聞記者の仕事内容や、「七つ道具」等について教えていただきました。

また、先月取材で訪れた石川県の写真等も見せていただき、子供たちは貴重な話を聞くことができました。



< 2月～3月の主な行事予定 >

【2月】

- 20日(火) 学校運営協議会
- 21日(水) 県下周駅伝大会応援

【3月】

- 1日(木) お別れ遠足・6年生を送る会
- 5日(火) 授業参観・学級PTA
新旧専門委員会

学力向上・指導力向上



1/16 鹿児島学習定着度調査

郷土史学習



1/19 「薩摩の武士が生きた町」

チャレンジする心の醸成



1/23 大谷グローブお披露目式

一校一運動・基礎体力の向上



1/23 縄跳び練習

自治的活動の推進



1/24 みんなで遊ぶ日

助け合い・思いやりの心の醸成



1/31 能登半島地震募金活動

自主性の伸長 社会参画意識の育成



2/16 委員会活動発表

感動・夢の実現



2/17 キャリア講話